



## TKK 共通シラバス

1. 科目名	NPO 論				
2. 教員名	岡 正彦		3. 担当大学	東北福祉大学	
4. 対象学年	2 年生以上	5. 開講時期	前期集中	6. 単位数	2 単位

**7. 授業の目的・到達目標（神）、授業のねらい及び具体的な達成目標（工）、授業の概要（内容）・到達目標（東）**

〈到達目標〉 ① NPO に関する基礎的知識を理解し、その内容をわかりやすく説明することができる。② 事例を比較することにより NPO が抱える諸問題を考察して倫理的にまとめることができる。③ 授業のなかで、自らの意見とまとめ発表することができる。

〈概要〉 NPO は地域社会のニーズに応える社会サービスの創り手として、社会的課題の解決と自ら掲げたミッション（使命）の実現に向けて大きな役割を果たすことが期待されている。しかし、現状は「人材・資金・事業・情報等」のマネジメントに問題を抱えている NPO は多い。本講義では NPO 活動を発展させるために重要なマネジメントの向上について、そのあり方や課題を考察します。

**8. 授業のキーワード（神）**

**9. 授業の進め方（神）、授業の方法（東）**

- ・ 下記の授業計画に従い、期間中 3 回程度のレポートを課します
- ・ NPO が抱える諸問題に関してはその都度、討議形式(ディスカッションなど)を取入れ整理していきます
- ・ 外部講師の方を予定しているので、講師の方からの感想や質問などへの受け答えが求められます
- ・ 毎回、授業終了時にはコメントシートを配布するので授業内容に対する感想だけでなく、理解できた内容、質問等を記入します

**10. テキスト、参考書、指定図書（神）、教科書・参考書等（東）**

テキスト：必要に応じてレジメ(資料)を配布します

参考書：『日本の NPO 史-NPO の歴史を読む、現在・過去・未来-』（株ぎょうせい）

そのほか適宜指示する。

**11. 授業時間外に必要な学修（神）、事前・事後に受講してほしい講義等（東）**

【事前受講してほしい講義等】

【事前受講してほしい講義等】

**12. 提出課題など（神）**

<b>13. 成績評価方法・基準（神）、成績評価方法及び水準（工）、評価の方法・基準（東）</b>
課題レポート 3 回(30%)、コメントシート(30%)、受講態度(10%)、試験<機関内>(30%)
<b>14. 履修するにあたって（神）、学生へのメッセージ（工）、授業時間外学習（予習・復習）・履修上の注意事項（東）</b>
<p>集中講義期間中は、3 回程度のレポートを予定しています。レポート内容についての自らの発表、他学生からの評価などもあります。</p> <p>また、本講義はTKKの授業と連携しています。神戸学院大学、工学院大学の学生とのディスカッションも予定しているので、予め示す課題に関して各自が資料を収集し討議に参加できる体制を整えてくることが重要です</p>
<b>15. 参考（オフィスアワー（工）等）</b>

### 【授業計画（神）（東）、授業計画及び準備学習（工）】

講義番号	主題	内容
第 1 回	オリエンテーション	この授業の履修計画や位置付けについて説明します。
第 2 回	NPO の定義・日本における NPO の歴史	NPO の概念、市民団体としての NPO がどのようにして誕生、発展してきたか学ぶ。
第 3 回	NPO の多様性と活動分野	活動分野別法人（福祉医療、子ども教育、環境、まちづくりなど）の傾向から実情を探る。
第 4 回	NPO 支援のための基盤整備と諸制度	NPO 法の成立とその過程、現行法の問題等について学ぶ。
第 5 回	NPO の経営（マネジメント）	ミッション実行のための課題を人・もの・金・情報の要素をもとに実情を学ぶ。
第 6 回	市民参加によるまちづくり －NPO との協働－	NPO の社会的役割とパートナーシップによる市民社会の構築について学ぶ
第 7 回	広報の意義<外部講師>	NPO 活動や存続、規模の拡大等に必要となる情報の発信について学ぶ。
第 8 回	NPO の評価・アカウンタビリティ	評価の必要性や評価を活用する目的と意義等について学ぶ。
第 9 回	事例研究 1 －NPO と災害ボランティアについて－	東日本大震災での災害ボランティアの受け入れ実態の調査研究をもとに NPO の関わりについて学ぶ。

第10回	事例研究 1-2 (課題討議)	前回のテーマをもとに具体的に問題点をあげて、解決策を探ります。選択受講生は事前にとりまとめた内容を整理し、全員の前で発表します。
第11回	事例研究2 ー世代間交流とNPOネットワーク<外部講師>ー	地域の中で活動しているNPO団体の代表者からネットワークの構築や活動内容について講義をしていただく。
第12回	事例研究 2-2 (課題討議)	前回のテーマをもとに具体的に問題点をあげて、解決策を探ります。選択受講生は事前にとりまとめた内容を整理し、全員の前で発表します。
第13回	事例研究 3 ー行政とNPOー	NPOが行政と協働するための姿勢について具体的事例を示し、現状から問題点を探る。
第14回	事例研究 3-2 (課題討議)	前回のテーマをもとに具体的に問題点をあげて、解決策を探ります。選択受講生は事前にとりまとめた内容を整理し、全員の前で発表します。
第15回	総括と学習到達度の確認テスト	1回目～14回目の授業の総括を行い、授業の一部で学習到達度の確認テストを実施する。

**【コンピテンシー】** ※コンピテンシーについての詳しい説明は[こちら](#)。

(下記に、身につけることが期待されるコンピテンシーを5段階評価でご記入ください。期待度が高いほうが5、低いほうが1です。)

コンピテンシー	ポイント
マインド的コンピテンシー	4.5
成果を挙げるためのコアコンピテンシー	4.5
受容的コンピテンシー	4.5
応用的コンピテンシー	4
対人・集团的コンピテンシー	5

コメント